

第2学年だより

— 6月号：自律した学びと確かな成長へ —

2学年担任団

Restart

学習の深化と習慣化

2年生としての学びが本格化する今、
定期考査を「自己管理のトレーニング」として捉えます。

Restart

| 考査のサイクルと難易度の変化

中間から期末へ

6月に入り、中間考査の結果が見えてきました。休む間もなく期末考査が始まります。この連続するサイクルを乗り切る精神力が必要です。

内容の高度化

2年生の学習内容は、基礎から応用へと大きくシフトします。「難しくなった」と感じるのは成長の証ですが、これまでの学習法を見直す時期でもあります。

Restart

学習スタイルの比較と成果

コツコツ型（毎日1時間～）

定着率 85%

考査直前集中型

定着率 30%

「普段から少しずつ」が、結果として最大の効率を生みます。

Restart

社会人へのトレーニングとして

目標と計画の立案

社会に出れば、自ら目標を立て、工程を管理する力(セルフマネジメント)が不可欠です。定期考査は、まさにその実践的な訓練の場です。

「何を」「いつまでに」「どうやるか」。このプロセスを繰り返すことで、自立した人間へと成長していきます。

Restart



夏季の展望とキャリア形成

期末考査の先には、夏休みと
インターンシップが控えています。

Restart

| 今後の主なスケジュール



Restart

インターンシップの意義

自分の興味・関心を社会と結びつける
貴重な機会です。梅雨の時期で気持ちが
沈みがちですが、一つ一つの準備を
丁寧に行うことが、将来の「働く自分」
へのプレゼントになります。



一歩踏み出す勇気が、世界を広げます。

Restart

学校生活の規律とマナー

「自由」には「責任」が伴います。
時と場を考えられる人間性を育てます。

情報モラルと規律の再確認



Chromebookの適切利用 : 学習目的以外の不正な使用を控える。



イヤホン着用のマナー : 許可された場所以外での着用は避ける。



スマートフォンの使用制限 : 授業中や校則で定められた場面を遵守する。



「時と場」の判断 : 状況に応じた適切な行動が取れる大人へ。

Restart



**「時と場」を考えられる
豊かな人間性を。**

— 2学年担任団より保護者の皆様へ —

Restart

ご協力をお願い

学校での指導に加え、ご家庭でもSNSやスマートフォンの使い方についてお話しいただけますと幸いです。学校と家庭が連携し、生徒の健やかな成長を支えていきましょう。